

令和4年（2022年）7月28日（金）（委員通知）

標記会議につきまして次のとおり報告します。

記

1 議題

(1) 子どもの生活習慣病予防対策事業の内容と経緯について

質問・意見等	○感染症の拡大により、従前とは異なる形となったものの、30年もの長きに渡って肥満度調査が実施され、研究活動が継続されていることに重みを感じさせられました。(山田美委員)
事務局より	○長期にわたり、肥満度調査を実施してきており、平成30年度までは徐々に事業の成果が肥満度の減少として表れてきていました。令和元年度以降は、新型コロナウイルスの流行とともに、肥満児が増加しました。これは外出自粛や休園等の影響などの社会情勢を受けたとも考えられます。今後はwithコロナの中でどのように生活習慣病予防をしていけばよいのか、今までの経緯を活かしながら検討していきたいと思います。

(2) 令和4年度事業計画について

質問・意見等	特にありませんでした。
--------	-------------

(3) 5歳児肥満度調査について

質問・意見等	○“太り気み”児の増加傾向に歯止めをかけることがとても必要だということに同意します。そうなるに肥満度15%以上の園児だけにとどまらず、全家庭（園児のみ）を対象にリーフレットを配布、啓発を図ることはどうだろうか。(山田美委員) ○減少していた肥満の増加など、継続して調査してきたことで、コロナ禍の運動不足への対応など、課題も見えてきたと思います。(牧野委員)
事務局より	○全園に「巡回教室テキスト」を配布しています。また希望園には年長児クラスの全員に対して本テキストを配布予定です。その中で「良い生活習慣に関する絵本」の紹介をしています。園の先生にその絵本を活用し、子どもたちに直接啓発していただきたいと考えています。 ○課題が見えてきた中で、今年度は運動に関する研修会を企画しています。子どもたちに関わる先生方には是非とも参加していただき、日々の指導に役立てていただきたいと思いますので、よろしく願います。

(4) 子どもの生活習慣病予防相談について

質問・意見等	○参加者が少ないのが残念です。(小西委員) ○伝えたい内容をしぼって、毎月実施する方法もありますか。(小西委員) ○食生活と運動にテーマをしぼり、平日保健センターで対応できませんか。太り気み125名なら月10名、週2～3名を対象に平日に対応してはいかがでしょうか。(小西委員)
--------	--

	<p>○参加者が少ないのが残念です。スタッフを7名そろえているのに、個別予約のように、もう少し参加者を伸ばしたいと思います。(牧野委員)</p> <p>○資料4の今後の課題に、「関係者研修会で周知し、本事業について啓発していきたい。」と記載されていたので、当所(平塚保健福祉事務所)の特定給食施設等指導事業※等の中で、本事業の周知へのご協力などできることがあればさせていただければと思いました。(有村委員)</p> <p>※特定給食施設等指導事業・・・本事業では、小学校や保育所、病院等のように特定多数の方に給食を提供している施設を対象に、給食施設が利用者(保育園であれば園児)に適切な栄養管理を実施することができるよう、巡回指導や研修会等を行っています。とくに巡回指導時には、給食施設長や、給食利用者の栄養管理を担当される栄養士・調理師等と、給食利用者の身体状況(肥満・やせ等)や栄養管理について話をするので、このような機会に貴市の事業の周知等へのご協力などさせていただければと思っております。</p>
事務局より	<p>○参加者が少ないことについて</p> <p>子どもの肥満を心配し、後日育児相談に来所したケースがありました。年長児でしたので、予防相談の未来所の理由を確認したところ、予防相談があることを知らなかったということでした。園の先生方、お忙しいとは思いますが、教室の実施について保護者1人1人に具体的にお伝えいただけるとありがたいです。</p> <p>また、相談の必要性について理解してない保護者もいらっしゃるかと思われます。デリケートな問題ですので、保護者に伝えづらいこともあるかと思えます。そのようなときは是非事務局にご相談ください。</p> <p>直接啓発していただいているお立場の先生方から本相談について、参加しやすい方法などありましたら、教えていただけると、その意見を参考に改善していけたらと考えています。</p> <p>○相談の毎月実施について</p> <p>予防相談の毎月日曜日実施は、先生方の御都合や予算の関係もあり実現は難しいです。平日実施は可能です。</p> <p>○相談の平日実施について</p> <p>毎月実施している乳幼児ケアは医師、管理栄養士、健康運動指導士、保健師が従事しており、3歳児健診で肥満度20%以上の方のフォローの場ともなっています。5歳児肥満度調査で15%以上となった方もこの場を活用していただければと思えます。</p> <p>○特定給食施設等指導事業での周知について提案いただきありがとうございます。実施時期や周知内容について御相談させてください。</p>

(5) 関係者研修会について

質問・意見等	特にありませんでした。
--------	-------------

(6) その他

質問・意見等	<p>○家庭環境によっては改善が難しいと思われます。(小西委員)</p> <p>○幼児期から学童期の肥満予防は大切だと思います。(小西委員)</p>
--------	--

	<p>○子どもの運動不足解消につながる親子でできる運動教材（動画付）を作成中です。できたら共有しますので活用してください。（位高委員）</p> <p>○県で実施予定の事業と連携してもいいと思います。（位高委員）</p> <p>○市内在住の神奈川県立養護学校に通学している児童にも本事業の対象を広げていただきたいと希望します。（猪股会長）</p> <p>○学校栄養士もコロナ前より食の指導を行う機会が減っています。また、感染予防をしながらの指導なので、以前はできた効果的な内容（五感を使うもの）がなかなかできません。肥満度調査や子どもの生活習慣病予防相談の結果をふまえて、私たちが現状できるよりよい指導法を探っていきたいと思います。（釣谷委員）</p>
事務局より	<p>○それぞれの御家庭の生活状況や遺伝などの関係で改善が難しい場合があると思いますが、その中でも生活習慣病の原因や予防について知っていただき、「どうすればいいのか」と考えていただくきっかけになるようにしていきたいと思っています。難しい御家庭の相談には個別に対応していけることもPRしていきたいと思っています。</p> <p>○今後も幼児期から学童期の肥満予防に取り組んでいきます。</p> <p>○本対策は「生活リズム」「食事」「運動」が大切な中、運動に関しての取組は、あまり出来ていなかったことが実情です。教材等があることで具体的に運動についても支援でき、大変ありがたいです。教材の作成ありがとうございます。</p> <p>○県で実施の事業について御提案ありがとうございます。また相談させていただきたく、よろしくお願いします。</p> <p>○神奈川県立養護学校に通学している市内在住児童も本事業の対象になるよう、養護学校や関係機関との調整を行いつつ、実施に向け検討いたします。</p> <p>○今後も肥満度調査や健康教室の実施により、児童の情報を収集し、各委員へ提供してまいります。</p>

以 上